



昭和大学江東豊洲病院だより

2020年1月号

第69号

新年のご挨拶

病院長

かさま
笠間

つよし
毅



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかなる新年をお迎えされていることと思います。当院は開院してから6年が経ち、今年7年目を迎えることとなります。病院としてはまだまだ若い病院ですが、さらに飛躍するために必要な体力などもゆっくりではありますが確実に蓄えられています。これもひとえに院内で働いているすべての教職員の皆さんの多大なるご協力があったからこそと考えており感謝いたしております。

昨年は平成から令和への時代の大きな移り変わりがありました。昭和大学江東豊洲病院も昨年5月に許可病床数を念願の400床にすることができました。多くの患者さんのご支持のもと、東京東部地域および江東区内の医療機関の先生方のご支援とご理解の賜物と心より感謝いたしております。当院といたしましても開院当時の緊張感を思い出しながら、病院としてのフルスペックの400床をフルに活用・展開し、当院の理念である安全・安心の医療とまごころの医療を基本に病院としてのさらなる発展に尽くします。また医療現場における働き方改革の流れにもしっかりと答えながら、働いている職員の皆さんが希望に満ち、誰に対しても誇れるような病院にしていけるよう皆さんとともに協力しながら頑張っていきます。

今年には2020東京オリンピックが開催されます。当院の周辺にも多くの競技会場が点在し、この豊洲地区がオリンピック競技の中心地のひとつとなります。今年の夏も酷暑が予想されますが、記念すべきオリンピックの開催に向けて、当院でも競技者や多くの国々の観客の皆さんの健康をサポートすべく救急医療などを地元医師会の先生方と協力して取り組む予定です。

当院の位置している豊洲地区は今後もさらに開発され、人口の急増や流入が引き続くものと思われます。東京都東部医療圏の医療の最前線として、地元のクリニックや病院の先生方と多くの患者さんのご理解とご協力、また、さまざまなご指導などいただきながら皆さんの期待や信頼に応えられるよう気を引き締めて病院の運営に努めてまいります。この新しい年が皆様にとりましてさらに輝ける年となりますよう心よりお祈りいたしまして、私からの年頭の挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願いいたします。



第69号のトピックス

- 新年のご挨拶
- リハビリテーション室紹介
- クリスマスコンサート開催報告
- 自衛消防訓練基礎技術確認参加について
- 「ご意見・ご要望」についての回答
- 編集後記

昭和大学江東豊洲病院

当院リハビリテーション室は、2019年4月から言語聴覚士が配属され、理学療法士12名、作業療法士5名、言語聴覚士1名の計18名の職員構成となりました。リハビリテーション科依田准教授を中心に日々、入院と一部外来の患者さんに接しています。

当院のリハビリテーション室の特徴は、病院の診療体制と同様に土日・祝日も対応できるように職員のシフトを組み、ほぼ1年を通して、全日対応しているのが特徴です。救急や手術で来られた方で、主治医の判断で早くからでリハビリテーションが必要とされた場合は、ほぼ翌日から介入が開始され、早期の回復と退院を目指すこととなります。各科から直接依頼をいただくセンター化として機能する事により、早期の離床、回復を促せるメリットがあるのが当リハビリテーション室の「強み」だと思います。

リハビリテーションの対象となる方は多岐に渡ります。当院は約半数の方が整形外科疾患で上肢、下肢の外傷や脊椎疾患といった方が対象です。脳神経センターからは脳梗塞や脳出血の脳卒中疾患、心臓血管外科からは心臓血管手術後の方、がんや消化器疾患によるご病気が原因で体力が低下した方など多岐に渡ります。専門に特化しているわけではなく、0歳のお子さんから100歳以上の方まで、多種多様な方を対応するスタッフも多くの経験と実践が必要ですので、日々、勉強が欠かせません。職員同士の勉強会、医師との勉強会やカンファレンス、学内での研修や他病院との研究、学会発表と、充実した環境で日々、研鑽を積んでおります。さらに、学内には保健医療学部理学療法学科、作業療法学科があり、臨床実習施設として、学生が実習に参加しています。職員自ら学生に教える立場になることで、知識、技術の向上に繋がっていると思います。

臨床、教育、研究と日々多忙なスタッフではあり、さぞや堅苦しい職場かと思いきや、そのような事は一切ございません。スタッフの平均年齢も若く、笑いあり、涙あり、冗談あり？といった気さくな人間ばかりで、楽しい雰囲気です。チームワークの良さや明るく、楽しい、誰にも気兼ねがない部門であることも当リハビリテーション室の「強み」だと言えます。



本年もそんな強みを生かし、充実したリハビリテーションサービスを提供できるよう、日々精進してまいりたいと思います。
本年もどうぞ、よろしくお願い致します。



リハビリテーション室スタッフ

前列中央：リハビリテーション科 依田 准教授
前列左から2人目：作業療法士 庄司 係長



クリスマスコンサート開催報告

今回は、3姉妹によるユニット「Three Sisters (スリーシスターズ)」が「月の光」をはじめとするピアノソロや日本の歌、そしてクリスマスソングを披露しました。

終盤のクリスマスソングメドレーでは「もろびとこぞりて」や「きよしこのよる」といった曲が披露されました。参加された皆さんは、姉妹ならではの調和と美声に酔いしれ、ひと足早いクリスマスを堪能できるコンサートとなりました。



自衛消防訓練基礎技術確認に参加しました

令和元年 12 月 2 日（月）、深川消防署が実施する自衛消防基礎技術確認に参加しました。

本訓練は、初期消火、通報要領、応急救護の基本的な自衛消防活動の種目を行い、自衛消防隊員の技術確認を行うものです。

当院からは、看護師、臨床工学技士、事務職員が自衛消防隊に参加しました。

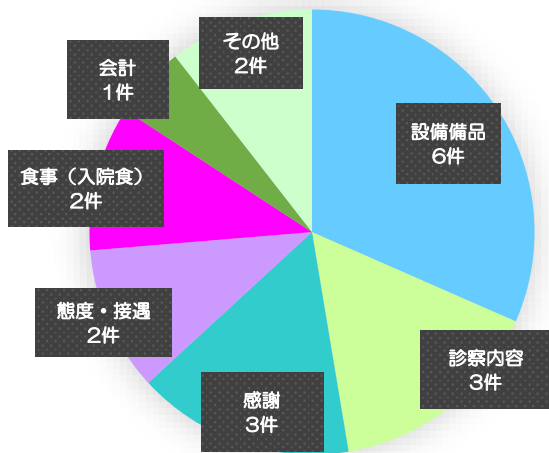
消火器・屋内消火栓を用いた初期消火等の火災対応および、心臓マッサージ、AED を用いた心肺蘇生、三角巾による止血・堤肘固定等の救急系の技術確認を行い、いざという時のための学びとして、有意義なものとなりました。



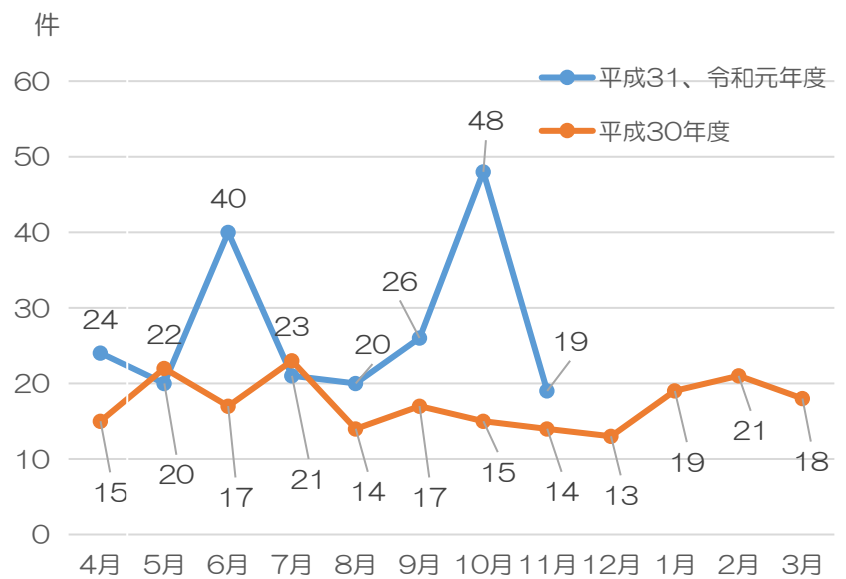
「ご意見・ご要望」についての回答

ご意見・ご要望	回答・改善策等
<p>デイルームにテレビを設置してほしい。</p>	<p>この度は貴重なご意見をいただきありがとうございます。デイルームのテレビ設置につきましては、院内放送が聞こえづらくなるため設置は予定しておりません。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。今後、患者さんのニーズ、病院予算等を鑑み検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">回答部署：管理課</p>
感謝	回答
<p>こちらの病院で出産し、その後も小児科でお世話になっています。どの先生に診ていただいても、とても丁寧で感じが良く、看護師さんや他のスタッフの方も皆さん優しく、思わず笑顔になります。いつもありがとうございます。</p>	<p>この度は、暖かいお言葉を賜りありがとうございます。開院して6年目を迎えますが、まだまだ行き届かないことばかりだろうと日々反省しておりますが、今回のお言葉をいただき、早速関連部署の職員へ伝達しました。病院の成長もさることながら、お子様の健やかな成長を病院職員一同願っております。</p> <p style="text-align: right;">回答部署：小児科・看護部</p>

令和元年11月分
ご意見・要望の内訳
総件数19件



ご意見・ご要望の推移



編集後記 医療課 宇賀 さおり 彩織

あけましておめでとうございます。皆様、年末年始はいかがお過ごしになりましたでしょうか？また、今年の目標などは決まりましたでしょうか？私は「今年こそは！！」と毎年目標を決めても、慌ただしい毎日で目標達成出来ずに一年が過ぎてしまいます。今年こそは、決めたことを達成出来る年にしたいと思っております。そして、2020年は東京オリンピックが開催される年でもあります。東京が開催都市に選ばれたのが2013年。あの頃、2020年はまだまだだと思っておりましたが、あっという間に開催される年がやってきました。豊洲は選手村や「東京ベイゾーン」の競技場が近い場所なので、どれほどにぎわうのか今年の夏が待ち遠しいです。



昭和大学江東豊洲病院 <http://www.showa-u.ac.jp/SHKT/>
〒135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38
TEL03-6204-6000(代表)
発行責任者：笠間 毅 編集責任者：大槻 克文



昭和大学江東豊洲病院
Facebook ページ

